

# 南部医療センター 心臓血管外科の歴史

沖縄県立南部医療センター・心臓血管外科



沖縄県立南部医療センター  
心臓血管外科の歴史

- #1. 本土復帰の日
- #2. 南部医療センター開設

## 「こころをつなぐ」

～沖縄県の歴史と共にあゆむ～

沖縄県立南部医療センターの心臓血管外科は、1991年に開設されて以来、県内の高度医療を担い続けてきました。2006年の南部医療センター・こども医療センター開設以降も、補助人工心臓、大動脈センター、ハイブリッド手術室、ECMOセンターの整備など、最先端の医療体制を構築しています。

私たちは「こころをつなぐ」という理念のもと、命と真摯に向き合い、患者さま一人ひとりに寄り添いながら、安心と希望を届ける医療を大切にしています。医療チーム全体が思いを共有し、心を通わせる環境づくりに努め、患者さまの未来だけでなく、ご家族や地域社会の心も支えられる存在であり続けたいと願っています。



## 明治の時代と共に

「県病院」・「県立病院」と呼ばれ、当時、県内唯一の総合病院であった。

- 1879年(明治12年)沖縄県設置(琉球処分)に先立ち、西村(にしむら)(現那覇市西)に置かれていた旧薩摩藩(さつまはん)在番奉行所は、明治政府の外務省出張所、次いで内務省出張所となり、1876年8月には医局を設け、内務省官吏や一般住民に医療を施していた。
- 1878年8月、出張所は西村の個人宅を間借りし、改めて医局を置き、翌年の沖縄県設置により、沖縄県医局(後に医院)と改称した。1885年(明治18年)6月には、「下天妃宮(シムテンピグウ)」跡に移転し、初めて病室を設け、入院患者を収容したという。
- 1889年(明治22年)4月に沖縄県病院と改称。その後、老朽化と狭隘化により、1901年(明治34年)6月、那覇区字久茂地(くもじ)の松尾山(マーチューヤマ)(現那覇市松山(まつやま))に移転し、1909年(明治42年)4月に沖縄県立沖縄病院と改称された。

病院の敷地は約3,226坪。一部2階建ての瓦葺き木造平屋建てで、南側に正門玄関、外科・内科などの他に、売店・食堂が入った棟があり、長い渡り廊下を上って、東・北病棟へ続いた。

- 1944年(昭和19)10月10日の空襲で、建物は焼失し、その後は宜野湾(ぎのわん)の出張診療所で診察を続けたという。1945年(昭和20)の沖縄戦により自然閉院した。

県立沖縄病院には、医生教習所(1885年創設)、産婆養成所(1890年創設)が併設され、他に付属施設として、伝染病隔離のための台瀬(だいのせ)病院(1896年創設)や性病対策の若狭(わかさ)病院(1900年創設)が設置されていた。

### 沖縄県立病院の歴史



■5月15日...復帰日の沖縄は



## 本土復帰の日

県立那覇病院のはじまり

1959年(昭和34年)8月 琉球政府立那覇病院として開院

1972年(昭和47年)5月15日(本土復帰の日)

琉球政府立病院を引き継ぎ、沖縄県立病院事業として(名護、中部、那覇、宮古、八重山)としてスタート。その昭和48年4月に沖縄精和病院が県へ移管され、沖縄県立精和病院に改称され、現在の6病院体制の骨格が固まった。

しかし、昭和47年沖縄県の本土復帰に伴い琉球大学付属病院へ吸収、閉鎖状態となりました。

1974年(昭和49年)9月 那覇市広域医療センターとして再開院(病床80床)

その後、那覇市および南部地区の救急医療体制が不十分ということで、昭和49年9月、広域救急医療センターとして再開院(病床80床)され沖縄県南部地区的救急医療を担って来ました。

1984年(昭和59年) 268床の総合病院となる

1987年(昭和62年)5月 沖縄県立那覇病院 旧琉球大学病院跡地に移転

1988年(昭和63年)4月 434床に増床

引き続き年ごとに各診療科を充実させ、昭和59年総合病院(268床)となり、さらに昭和62年に那覇市與儀(旧琉球大学付属病院跡)に移転、翌昭和63年434床に増床されます。

1991年(平成3年)10月 沖縄県立那覇病院に心臓血管外科開設

## 沖縄県立病院の歴史



## 南部医療センター開設

2006年4月

こどもからおとなまで「大切な命を守り、県民に貢献する」病院

- 2006年 4月 南部医療センター・こども医療センター開設
- 2015年 1月 植込型補助人工心臓実施施設認定
- 2019年10月 Mobil CVS（心臓血管外科ドクターカー）導入
- 2023年 4月 大動脈センター開設
- 2024年 4月 ハイブリッド手術室稼働
- 2024年 4月 特定行為看護師基幹施設
- 2024年 8月 ECMOセンター開設
- 2025年10月 クローズド型ICU稼働
- 2025年10月 TAVI(経カテーテル的大動脈弁置換術)実施施設認定

沖縄県立南部医療センター

心臓血管外科の歴史

登録番号  
第 0240 号

経カテーテル的大動脈弁置換術  
実施施設 証明書

沖縄県立南部医療センター・  
こども医療センター  
沖縄県島尻郡南風原町字新川118-1

貴施設は経カテーテル的 心臓弁治療関連  
学会協議会が定めるところの実施施設  
基準を満たし、経カテーテル的大動脈弁  
置換術の実施施設であることを証明します。

【初回認定日】2024年9月26日  
【有効期間】2025年10月10日～2028年12月31日  
【更新申請期間】2029年4月～5月

2025年10月10日

一般社団法人経カテーテル的 心臓弁治療関連学会  
代表理事 澤 芳樹

